



出町ゆかりだより

日本共産党
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.93 2020年1月



新年、おめでとうございます

今年も、皆様の思いを市政に届け、
がんばります。



2020年 元旦

日本共産党高槻市議員 出町ゆかり

12月議会

12月議会が終わりました。わたしは、「高齢者が生き生きと暮らせるために」ということで、聞こえの問題・歯の問題・そして歩く健康（市バスの効果）について一般質問をしました。

聞こえの問題は年金者組合や高齢者の方から、高齢難聴者の補聴器の補助制度の要望があり、認知症との関わりなど含めて質問しました。

聞こえのバリアフリーについて

わたしは「現在70歳代の男性は36・5%、女性は10・6%、80歳代では男性は36・5%、女性は28・8%の人が難聴者といわれています。難聴になると家族や友人との会話が少なくなり、会合出席や外出の機会が減り、コミュニケーション障害がおこると言われています。さらに認知機能が正常聴力の人より32〜41%、悪化がみられるとされています。ところが日本では補聴器が高くて必要な人もつけていない人が多いことがわかってきます。欧米諸国では補聴器購入に補助があり、国家資格をもつ補聴器と聴覚の専門家が医師と連携して対応して

います。日本でも多くの要望がある中で、現在20か所の自治体で補聴器購入の補助制度があります。高槻市でも補聴器購入の補助制度が必

要です」と市に求めました。しかし市は「大阪府内で補助をしている自治体はありません。国の動向を見守る」としか答えませんでした。わたしは「国会で

も必要性が答弁されています。高槻市は大阪府内でも高齢化率が高い市です。ぜひ先駆けて実施するように、また苦しんでいる市民の実情や耳鼻咽喉科の医師、補聴器販売店などからもしっかりと話を聞くように」と強く求めました。

口腔・歯の健康について

歯の健康も認知症と大きく関わっていることがわかってきています。噛むことによつて脳の血流が良くなり、認知症の予防になります。

わたしは「高槻市は、歯科検診が実施されていますが、60歳から74歳までの人口が約66,000人いるのに、健診受診者は約850人。あまりにも少ない。もっと市民の人へ知

らないとか、口腔が清潔に保たれていないなどで、認知症に気づくこともあると言われていました。痛くならないと通院しない人が多い中、健診受診者をもっと増やすように周知をしてほしい」と要望しました。



市は「様々なところで知らせていく努力をします」と答えました。

70歳からの無料敬老パスの暮らしと認知症予防への役割について

この間、高槻市が市バス敬老パスの見直しを提案し、議会でも市の案が示されました。多くの高齢者の健康や生きがい、暮らしを支えるために生活の中に根付いた制度です。高齢者にとってどうしても必要だという立場で質問をしました。

わたしは「認知症予防に、人とのコミュニケーションや、外出をし歩くことで足の健康を保持することの大切さは周知の事実です。市の敬老パスの効果検証をみると70歳以上の年収100万円以下が31%、女性に限れば約50%です。働く高齢者が多いと言われていますが、その多くは年金が少なく、パートやスーパールの清掃など

でがんばって働いておられます。アンケートの結果でも敬老パスが経済的な支えになっていると答えた人が約7割もおられます。

また、市バスに乗って外出することで、歩く歩数も増えていきます。歩くことが医療費の削減につながるという国の調査も報告されました。

敬老パスは継続を

市バスの問題については川口議員、北岡議員、高木議員も質問し、日本共産党の中村れい子議員もその必要性と継続を強く、求めました。

多くの市民に影響する問題を昨年12月4日に具体的に示し、今年3月議会で採決をとる

ということは、あまりにも早急です。議会に出す前に、市民の皆様への説明や意見を聞く必要があります。また、この中で市バスの民営化についても市は否定をしませんでした。

わたしたちは多くの皆様の署名を集めています。

地域の声



富田地域の方から、道路わきのブロック塀が傾いて危ないという相談がありました。さっそく市の道路課に現地に行ってもらい、持ち主と話し合いの結果、ブロック塀を撤去することになりました。ブロック塀の撤去にはお金もかかります。民家などの個人の持ち物の場合、丁寧な話し合いが必要です。

ホットコーナー

補聴器の装着はできるだけ早く

今回、高齢者の難聴について質問するので、補聴器について調べました。

耳鼻科の先生、認定補聴器技能者の方からお聞きしました。大部分の人が聞こえなくなってからしばらくたってから、補聴器をつけようとしても、うまく聞こえない人が多いということです。

聞こえにくくなって時間がたっている場合、音を脳に伝える機能が低下し、うまく聞こえないことが多いということです。また、補聴器が自分に合うまで、2〜3か月かかることも云われていました。

それにしても、今補聴器は高すぎます。片耳で3万円、

